

日中活動専門部会 活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和5年9月）以降の開催状況

令和5年度 第3回 令和5年9月25日（月）サンウエルぬまづ大会議室

令和5年度 第4回 令和5年10月～11月 各事業所においてグループ活動

令和5年度 第5回 令和6年2月27日（火）サンウエルぬまづ大会議室 【予定】

2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を2点以内に絞り込んでください）

(1) 日中活動事業所の支援について

内容：利用者がよりよい日常を送れるために、生活介護事業所ができることは何か。
現状と対応を各事業所と情報共有する。

検討結果・課題等

➤ グループで生活介護事業所の見学を行いながら、特色と運営を知り、各事業所の課題を探る

A ミルキーウェイ

・施設の特徴。医療的ケアの受け入れについて。意思決定支援について。職員のケア。定員について。多職種連携で気を付けている事。各施設での工夫の共有。

B 地球（ほし）のかげら

・施設の雰囲気。利用者の年齢層や多職種のスタッフの勉強会や情報共有の行い方について。近隣地域との交流について（問題点、取り組み方）

C ビーンズ

・生活介護と就労継続支援B型の併用利用について。支援者に対する拒否感の強いケース対応について

D ナラティブ

・利用者に有ったスケジュール掲示やワークシステム。カードの利用。職員のケアと引継ぎといった話があり、今後は部会内での活動や見学を発展させたい。

➤ グループ活動報告と検討

- ・意思決定支援について
- ・近隣地域の交流について
- ・家族支援について

3 その他（自由記載）

今年度は、グループ単位で各施設を見学して現状や取り組みを直接見聞きし、その場で情報交換や協議することで、より施設相互の理解を深めた。また、アイデアの気付きを得ることもできた。各グループの活動報告により、部会全体でも共有した。

他施設の取り組みを具体的に知り、相互理解を深めて連帯感が増したことで、課題の検討をしやすい雰囲気が作られる。部会自体の課題解決力向上の土壌作りと捉えている。